

重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

SW1A形 Automation Organizer WindO/I-NV4

Automation Organizer に収録の表示器プログラミング ソフトウェア WindO/I-NV4 において、以下 13 件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

現象一覧

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
1	O/Iリンクスレーブとして動作する MICRO/I で、接続機器デバイス アドレスの値が反映されない時がある。	WindO/I-NV4 Ver.1.12.2	2020年3月
2	スクリプトの演算結果が古いバージョンと異なる場合がある。		
3	設置方向を“縦置き（右回り）”に設定して、前面レイヤーを使う部品を X 座標が 0 になるよう配置すると、MICRO/I がリセットする。（HG5G/4G/3G/2G-V 形のみ）		
4	部品の幅を 800 以上に設定していても、800 ドットを超える表示領域に文字が表示されない。（HG5G/4G/3G-V 形のみ）		
5	複数の WindO/I-NV4 を起動している際に、ピクチャを編集集中に保存を実行すると、プロジェクト ファイルが破損する。		
6	WindO/I-NV4 が大量のメモリを占有している時にプロジェクト ファイルを保存するとプロジェクト ファイルが破損する場合がある。		
7	Windows の小数点の記号設定が「ピリオド（.）」以外の場合、プロジェクト ファイルがダウンロードできない。（HG5G/4G/3G-V 形のみ）		
8	コピーした部品の動作条件に対して、デバイス アドレスの置換を実行すると、検索範囲の範囲外の設定も置換されてしまう。		

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
9	プロジェクト ファイルを開く時に設定している Windows フォントが存在せず、Windows OS のデフォルト フォントに置き換えられた場合、編集画面および表示器の描画に問題があることがある。	WindO/I-NV4 Ver.1.12.2	2020年3月
10	数値入力器と数値表示器で Windows フォントの文字セットが正しく反映されない。		
11	縦書き用の Windows フォントを選択しても、横書き用の Windows フォントが設定されてしまう。		
12	Windows フォントの表示結果が古いバージョンと異なる場合がある。		
13	プロジェクト ファイルで使用しているスクリプトのスクリプト名に「&」または「く」が含まれている場合、シミュレーターを起動できない。		

対策方法

Automation Organizer Ver.3.17.2 に同梱される下記バージョンのソフトウェアで対応しております。

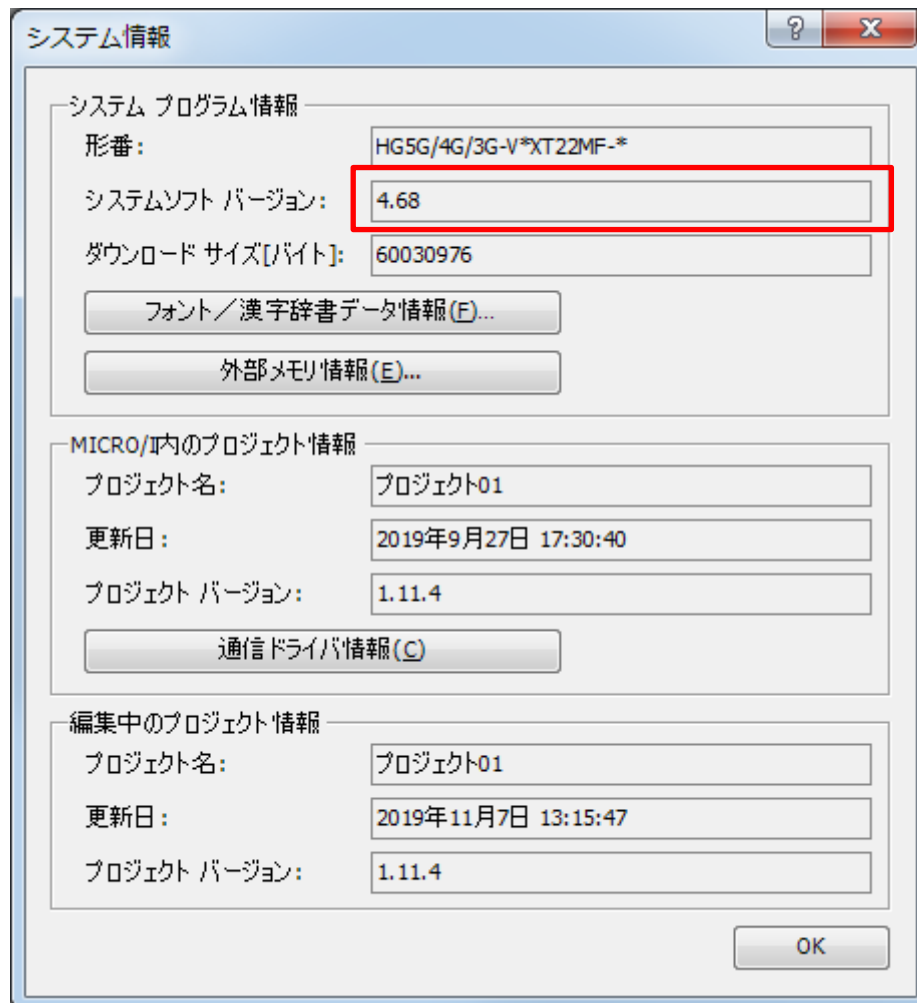
- WindO/I-NV4 Ver.1.12.2
- HG5G/4G/3G/2G-V 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71
- HG4G/3G 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71
- HG2G-5F 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71
- HG2G-5T 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71
- HG1G 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71
- HG1P 形 プログラマブル表示器 システム ソフトウェア Ver.4.71

弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」より上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ（「10_Automation Organizer アップデート版インストーラ」）をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

<https://jp.idec.com/RD/software/automation-organizer>

システム ソフトウェアのバージョン確認手順

お手元のプログラマブル表示器のシステム ソフトウェア バージョンは、WindO/I-NV4 の[システム情報] ダイアログ ボックス（[オンライン]タブ⇒[システム情報]ボタン）でご確認いただけます。



図序-1：[システム情報]ダイアログ ボックス

現象 1

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.0.0～Ver.1.12.1
- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.65～Ver.4.70
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.35～Ver.4.70
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.35～Ver.4.70
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.30～Ver.4.70
- HG1G 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.36～Ver.4.70
- HG1P 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.36～Ver.4.70

(Automation Organizer Ver.3.00～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

O/Iリンクスレーブ機で表示画面の切り替えを行った直後に、接続機器デバイスを使用している部品が表示されない、もしくは表示されるまで時間がかかる場合があります。

（例）ランプ部品が表示されない、数値表示器に数値が表示されない。

【暫定的な回避方法】

回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 2

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.12.0～Ver.1.12.1
- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
- HG1G 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
- HG1P 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.69～Ver.4.70
(Automation Organizer Ver.3.17.0～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

WindO/I-NV4 Ver.1.11.4 以前に作成されたプロジェクトを WindO/I-NV4 Ver.1.12.0～1.12.1 にバージョンアップした場合、以下の条件を満たすスクリプトの演算結果が WindO/I-NV4 Ver.1.11.4 以前と異なります。

- 16ビットデータを3項以上で演算を行う
- 演算の途中でオーバーフローが発生する

(例) [LDR 0100] = 500 * 500 / 20; (データタイプ: UBIN16(W))

期待する結果: 12500

実際の結果: 2699

データタイプ UBIN16(W) のスクリプトで $500 * 500 / 20$ の演算を行う場合、まず $500 * 500$ を計算し、その結果を 20 で割ります。期待結果を得るためには、 $500 * 500$ の計算結果は 250000 (16 ビットを超えるビット数のデータ) として処理する必要があります。しかしこの処理が正しく動作せず、 $500 * 500$ の計算結果は 53392 (250000 の 0～15 ビット目のみ) となってしまう、それを 20 で除算を行うことで、2699 になってしまいます。

【暫定的な回避方法】

回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 3

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.11.1～Ver.1.12.1
- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.65～Ver.4.70
(Automation Organizer Ver.3.15.1～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*

【現象】

設置方向が“縦置き(右回り)”のMCIRO/Iで、以下の設定を持つ部品を表示した場合、MICRO/Iがリセットします。(“縦置き(左回り)”のMICRO/Iでは発生しません。)

- “前面レイヤーに配置する”をONに設定している
- “表示位置”のX座標を0に設定している

【暫定的な回避方法】

設置方向が“縦置き(右回り)”のMCIRO/Iでは“表示位置”のX座標が0にならないよう部品を配置してください。

現象 4

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.11.1～Ver.1.12.1
 - HG5G/4G/3G-V 形プログラマブル表示器 システムソフトウェア Ver.4.65～Ver.4.70
(Automation Organizer Ver.3.15.1～Ver.3.17.1)
- 製品形番：SW1A-W1C
- ※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*

【現象】

HG5G/4G/3G-Vにおいて、“スイッチ部品”、“ランプ部品”、“データ表示部品”、または“文字部品”の幅を800以上に設定していても、図4-1のように800ドットを超える表示領域には文字が表示されません。

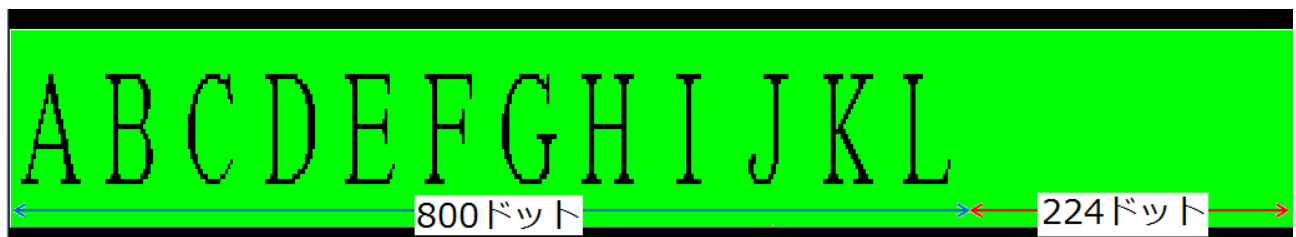


図 4-1：幅を 1024 に設定し、記名文字に “ABCDEFGHIJKLMN” を設定したビットスイッチ

【暫定的な回避方法】

回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 5

【対象製品】

□ WindO/I-NV4 Ver.1.0.0～Ver.1.12.1

(Automation Organizer Ver.3.00～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□ HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器

- HG5G-VFXT22MF-B
- HG4G-VCXT22MF-B
- HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
- HG2G-V5FT22TF-*

□ HG4G/3G 形プログラマブル表示器

- HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
- HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*

□ HG2G-5F 形プログラマブル表示器

- HG2G-5FT22TF-*

□ HG2G-5T 形プログラマブル表示器

- HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*

□ HG1G 形プログラマブル表示器

- HG1G-4VT22TF-*

□ HG1P 形プログラマブル表示器

- HG1P-ST32YBFH-B0
- HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

以下の操作を行った場合、WindO/I-NV4 のプロジェクト ファイルが破損します。

1. 2つ以上のWindO/I-NV4 を起動し、そのうち2つのWindO/I-NV4 を A、B とする。
2. 「Aの編集画面上で使われているピクチャ マネージャーの図を使用している部品」を「Bの編集画面」に2回コピー アンド ペーストする。(図 5-1 (1))
3. Bで表示される[貼り付け]メッセージ ボックス (図 5-1 (2)) で[いいえ]ボタンを選択すると、[ピクチャ名を設定]ダイアログ ボックスが表示される。(図 5-1 (3)) 本ダイアログ ボックスを表示した状態で、Aのプロジェクト ファイルを保存する。(図 5-1 (4))

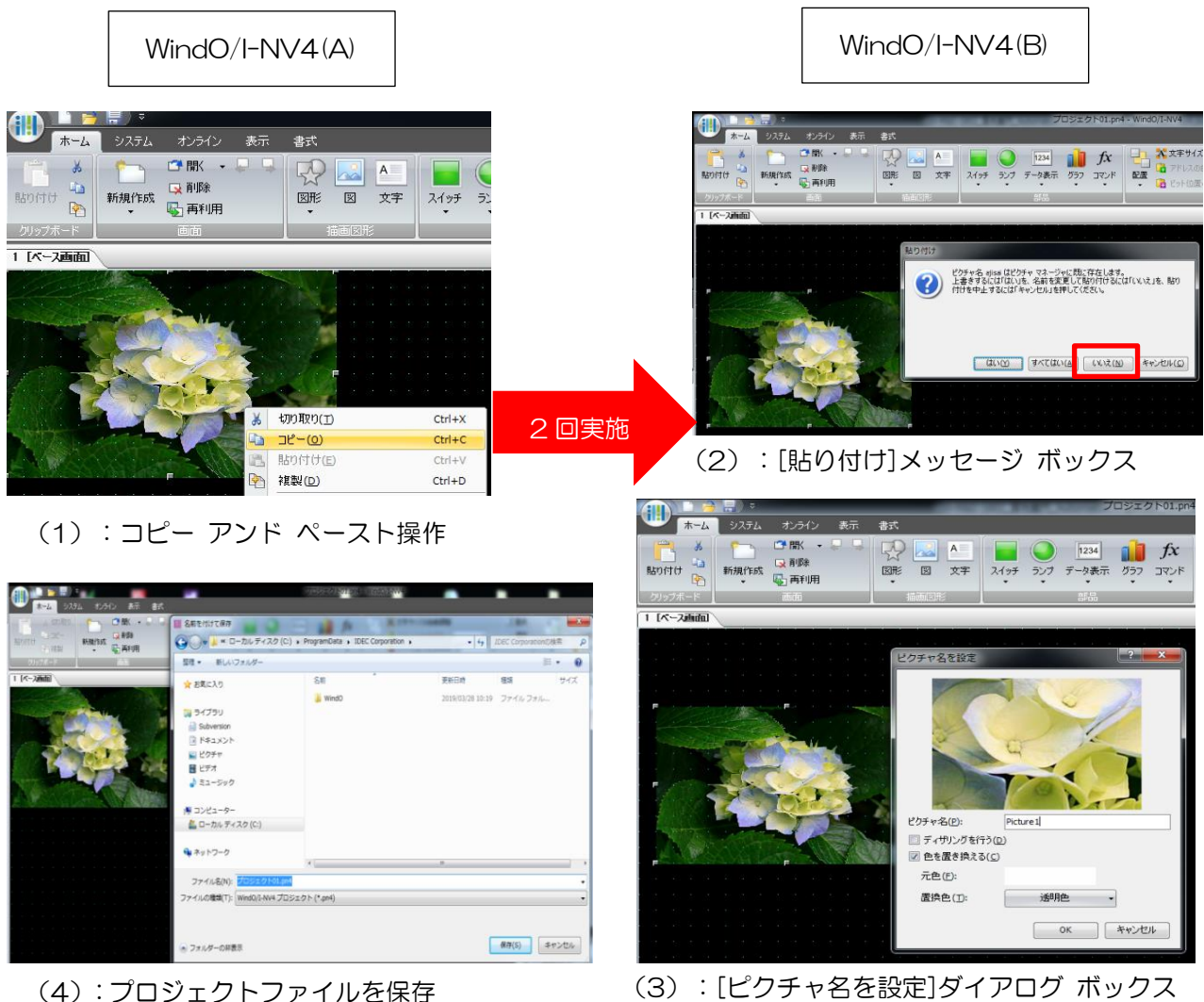


図 5-1 : 2 つの WindO/I-NV4 間で同じ図を 2 度コピー アンド ペーストした場合の例

【暫定的な回避方法】

WindO/I-NV4 でプロジェクトを保存する際は、他の WindO/I-NV4 を閉じてから保存してください

現象 6

【対象製品】

□ WindO/I-NV4 Ver.1.0.0～Ver.1.12.1

(Automation Organizer Ver.3.00～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□ HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器

- HG5G-VFXT22MF-B
- HG4G-VCXT22MF-B
- HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
- HG2G-V5FT22TF-*

□ HG4G/3G 形プログラマブル表示器

- HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
- HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*

□ HG2G-5F 形プログラマブル表示器

- HG2G-5FT22TF-*

□ HG2G-5T 形プログラマブル表示器

- HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*

□ HG1G 形プログラマブル表示器

- HG1G-4VT22TF-*

□ HG1P 形プログラマブル表示器

- HG1P-ST32YBFH-B0
- HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

以下のいずれかの操作を行うと、PC のメモリを大量に占有します。この状態でプロジェクト ファイルを保存すると、保存のために必要なメモリを確保できず、プロジェクト ファイルが破損する場合があります。

- 編集画面の拡大率を大きくした上で、数十枚のベース画面またはサブ画面を開き、それぞれの画面に対して、編集画面のスクロールバーを動かす。
- 数百枚のベース画面またはサブ画面を作成した上で、[画面一覧]ウィンドウのスクロールバーを動かす。

【暫定的な回避方法】

編集画面の拡大率を大きくする場合、ベース画面またはサブ画面を十枚程度開くたびに WindO/I-NV4 を再起動してください。また、数百枚のベース画面またはサブ画面を作成している場合、[画面一覧]ウィンドウを使用しないでください。

現象 7

【対象製品】

□ WindO/I-NV4 Ver.1.12.0～Ver.1.12.1

(Automation Organizer Ver.3.17.0～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器

- HG5G-VFXT22MF-B
- HG4G-VCXT22MF-B
- HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
- HG2G-V5FT22TF-*

【現象】

Windows の小数点の記号（[コントロール パネル]⇒[地域と言語]ダイアログ ボックス⇒[追加の設定]ボタン⇒[形式のカスタマイズ]ダイアログ ボックス ⇒[数値]タブ⇒[小数点の記号]）の設定が、ピリオド（“.”）以外の場合、プロジェクト ファイルをダウンロードできません。

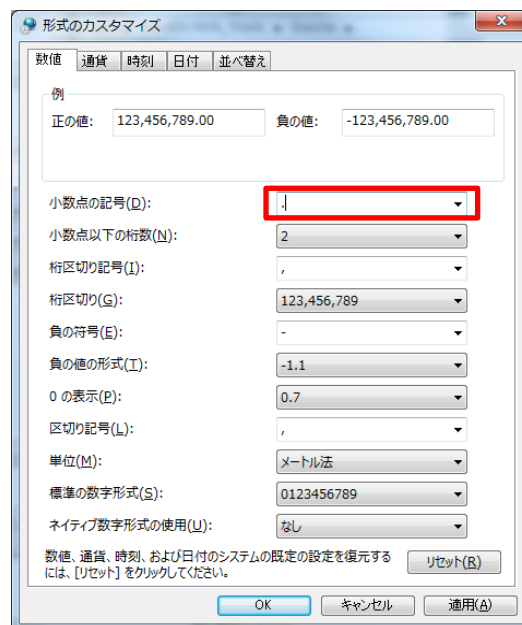


図 7-1：小数点の記号

【暫定的な回避方法】

Windows の小数点の記号（[コントロール パネル]⇒[地域と言語]ダイアログ ボックス⇒[追加の設定]ボタン⇒[形式のカスタマイズ]ダイアログ ボックス ⇒[数値]タブ⇒[小数点の記号]）を、ピリオド（“.”）に設定してください。

現象 8

【対象製品】

□ WindO/I-NV4 Ver.1.0.0～Ver.1.12.1

(Automation Organizer Ver.3.00～Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□ HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器

- HG5G-VFXT22MF-B
- HG4G-VCXT22MF-B
- HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
- HG2G-V5FT22TF-*

□ HG4G/3G 形プログラマブル表示器

- HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
- HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*

□ HG2G-5F 形プログラマブル表示器

- HG2G-5FT22TF-*

□ HG2G-5T 形プログラマブル表示器

- HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*

□ HG1G 形プログラマブル表示器

- HG1G-4VT22TF-*

□ HG1P 形プログラマブル表示器

- HG1P-ST32YBFH-B0
- HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

異なる画面間で部品のコピー アンド ペースト、もしくは部品が配置されている画面の複製を行った後、コピー元もしくはコピー先の部品が配置されている画面に対してデバイス アドレスの置換を実行すると、部品の動作条件のデバイス アドレスについては、コピー元およびコピー先両方の画面に対して置換が実行されてしまいます（部品の動作条件のデバイス アドレス以外については正しく置換が実行されます）。

（例）動作条件が設定されたビットスイッチを含むベース画面 1 を複製してベース画面 2 を作成した場合

<置換前>

	ベース画面 1	ベース画面 2
画面の複製後の状態	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0001	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0001

検索するデバイス アドレス：LM 0001
置換え後のデバイス アドレス：LM 0002
検索範囲：ベース画面 2



<置換後>

	ベース画面 1	ベース画面 2
期待される結果	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0001	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0002
実際の結果	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0002	部品：ビットスイッチ 動作条件：LM 0002

図 8-1：不具合現象の例

【暫定的な回避方法】

画面の複製、もしくは部品のコピー後に、プロジェクト ファイルを保存し、閉じてください。プロジェクト ファイルを開きなおした後、置換を実施してください。

現象 9

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.11.1～Ver.1.12.1
(Automation Organizer Ver.3.15.1～Ver.3.17.1)
製品形番：SW1A-W1C
※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

プロジェクト ファイルを開く際にプロジェクト ファイルに設定されている Windows フォントが PC に存在しない場合、Windows OS のデフォルト フォント名に置き換わります。本来、フォント名だけが置き換わり、他の設定は変更されるべきではありませんが、編集画面上ではフォント名だけでなくサイズも置き換わった状態で表示されてしまいます。また、このプロジェクト ファイルを保存して開き直すと、編集画面上での表示はフォント名のみが置き換わった状態で表示されますが、このプロジェクト ファイルをダウンロードすると、表示器本体上ではフォント名だけでなくサイズも置き換わった状態で表示されてしまいます。

(例) 描画図形の文字で Windows フォント (New York) を使用したプロジェクト ファイルがあるとし、ます。(図 9-1) 本プロジェクト ファイルを、New York フォントがインストールされていない日本語 OS 上で開くと、編集画面上の表示は、フォント名が New York から MS UI Gothic に置き換わるだけでなく、サイズも 24pt.から 9pt.に置き換わってしまいます。(図 9-2) このプロジェクト ファイルを保存して開き直すと、編集画面上の表示は、フォント名のみが置き換わった正しい表示になります。(図 9-3) しかし、このプロジェクト ファイルをダウンロードすると、表示器本体上の表示は図 9-2 と同様になってしまいます。

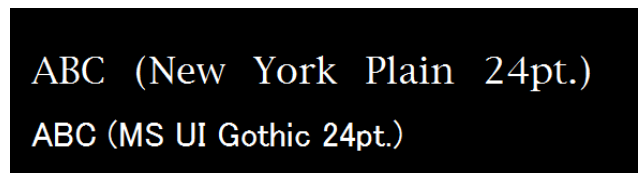


図 9-1：初期状態



図 9-2：編集画面上の表示 1 / 実際の表示器本体上の表示

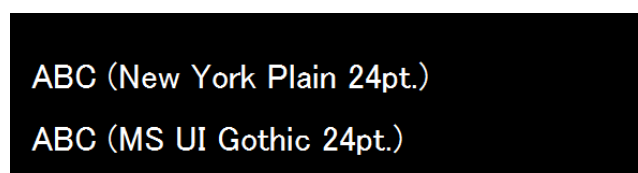


図 9-3：編集画面上の表示 2

【暫定的な回避方法】

プロジェクト ファイルで使用している Windows フォントを PC にインストールして、プロジェクト ファイルを開いてください。

現象 10**【対象製品】**

- WindO/I-NV4 Ver.1.11.1～Ver.1.12.1
(Automation Organizer Ver.3.15.1～Ver.3.17.1)
製品形番：SW1A-W1C
※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

数値入力器、数値表示器のプロパティ ダイアログボックスで、Windows フォントを設定する場合、文字セットを変更しても、変更が反映されません。これにより、フォント名を変更した場合に、フォント名と文字セットの組み合わせに問題が発生し、編集画面上および表示器上の描画が正しくおこなわれません。

(例) ビットスイッチと数値入力器のフォント設定を、ともに以下とした場合

フォント：Arial Rounded MT

スタイル：太字

文字セット：欧文

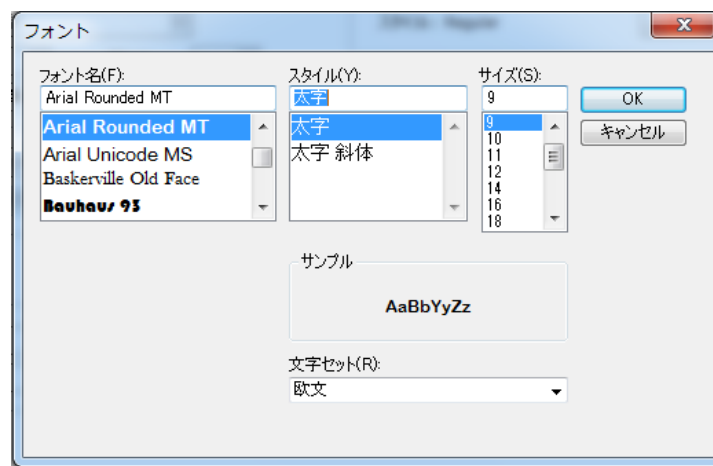


図 10-1：フォント設定

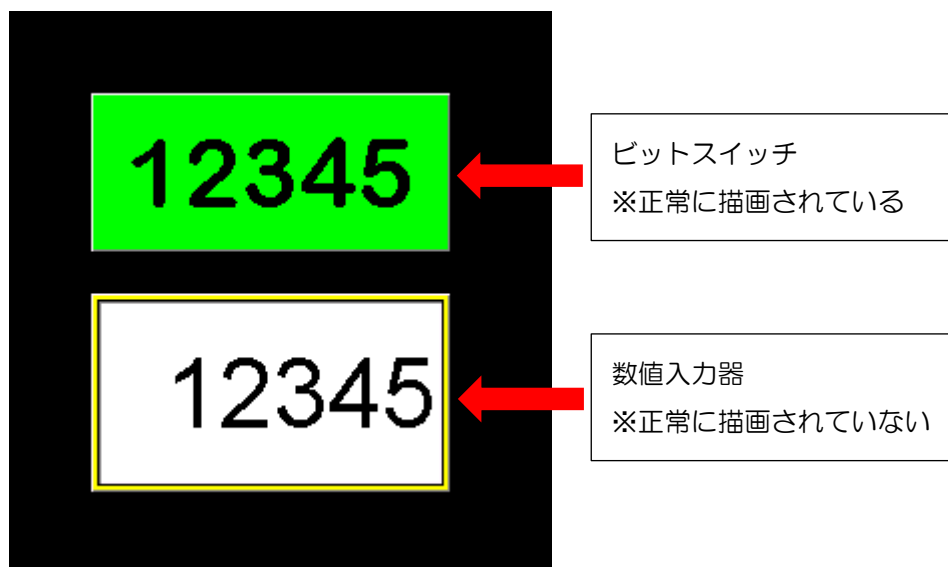


図 10-2：ビットスイッチと数値入力器で描画が一致しない

【暫定的な回避方法】

回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 11

【対象製品】

□ WindO/I-NV4 Ver.1.0.0~Ver.1.12.1

(Automation Organizer Ver.3.00~Ver.3.17.1)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□ HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器

- HG5G-VFXT22MF-B
- HG4G-VCXT22MF-B
- HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
- HG2G-V5FT22TF-*

□ HG4G/3G 形プログラマブル表示器

- HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
- HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*

□ HG2G-5F 形プログラマブル表示器

- HG2G-5FT22TF-*

□ HG2G-5T 形プログラマブル表示器

- HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*

□ HG1G 形プログラマブル表示器

- HG1G-4VT22TF-*

□ HG1P 形プログラマブル表示器

- HG1P-ST32YBFH-B0
- HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

縦書き用の Windows フォント（フォント名の先頭に「@」が付くフォント）を設定しようとする場合、以下の不具合が発生します。

1. フォント設定ダイアログで縦書き用フォントを選択し、[OK]ボタンを押すと、横書き用フォントが設定されます。例えば、フォント設定ダイアログで「@MS ゴシック」を選択しても、「MS ゴシック」が設定されてしまいます。
2. WindO/I-NV2 のプロジェクトで縦書き用フォントが設定されている場合、このプロジェクトを Ver.1.11.1 以降の WindO/I-NV4 で開くと、インストールされてないフォントとして扱われてしまいます。この時、フォントは Windows OS のデフォルトフォントに置換されます。

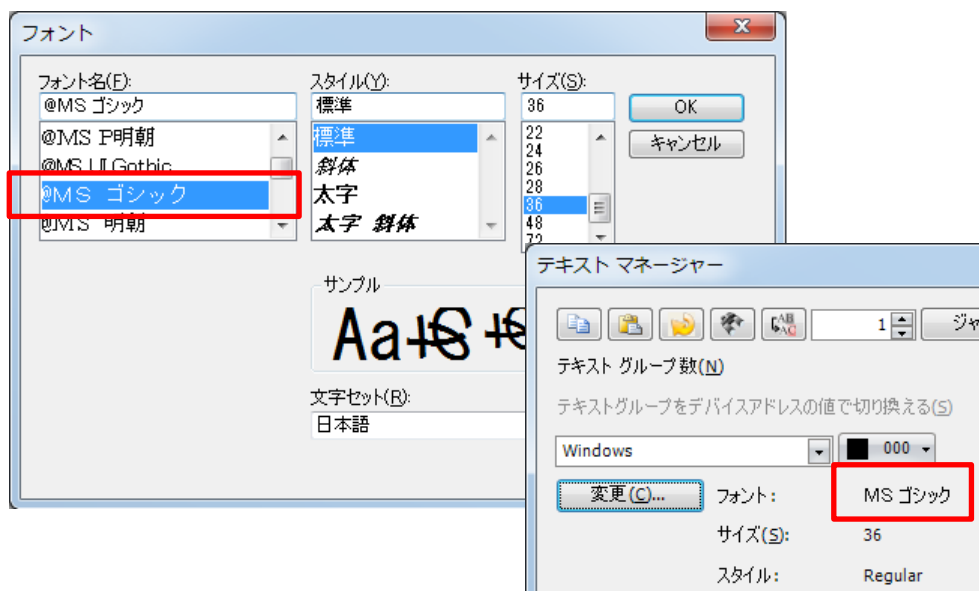


図 11-1：不具合現象の例

【暫定的な回避方法】

回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 12

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.12.0～Ver.1.12.1
(Automation Organizer Ver.3.17.0～Ver.3.17.1)
製品形番：SW1A-W1C
※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

WindO/I-NV4 Ver.1.11.4 以前で作成したプロジェクト ファイルにおいて、テキスト マネージャーで Windows フォントのテキストを設定し、部品で使用している場合、WindO/I-NV4 Ver.1.12.0 以降でそのプロジェクト ファイルを開くと、部品上の文字の文字揃えが変化してしまうことがあります。

(例) ビットスイッチの“文字揃え左右”、および“文字揃え上下”に“中央揃え”を設定した場合

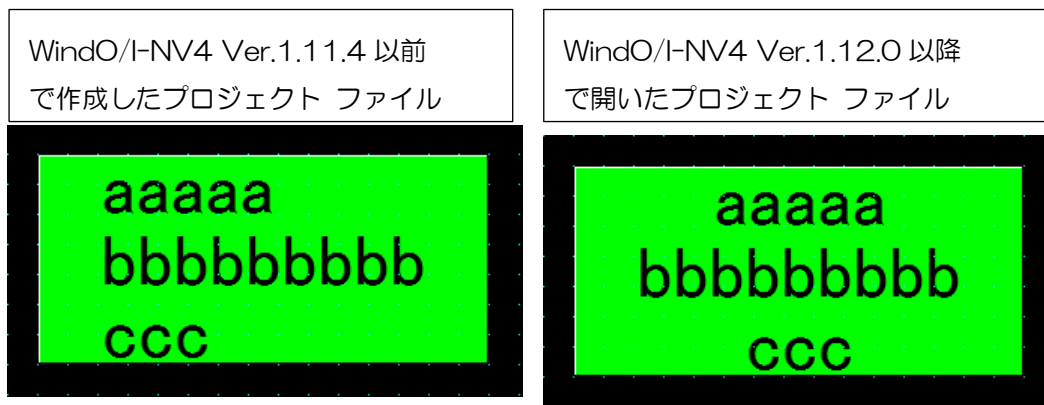


図 12-1：不具合現象例

【暫定的な回避方法】

[WindO/I-NV4 のオプション]ダイアログ ボックスで[古いバージョンを使用する]チェック ボックスを ON にしてください。

現象 13

【対象製品】

- WindO/I-NV4 Ver.1.11.1～Ver.1.12.1
(Automation Organizer Ver.3.15.1～Ver.3.17.1)
製品形番：SW1A-W1C
※弊社ホームページ「IDEC メンバ サイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- HG5G/4G/3G/2G-V 形プログラマブル表示器
 - HG5G-VFXT22MF-B
 - HG4G-VCXT22MF-B
 - HG3G-VAXT22MF-*, HG3G-V8XT22MF-*
 - HG2G-V5FT22TF-*
- HG4G/3G 形プログラマブル表示器
 - HG4G-CJT22TF-B, HG4G-CJT22MF-B
 - HG3G-AJT22TF-*, HG3G-AJT22MF-*, HG3G-8JT22TF-*, HG3G-8JT22MF-*
- HG2G-5F 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5FT22TF-*
- HG2G-5T 形プログラマブル表示器
 - HG2G-5TN22TF-*, HG2G-5TT22TF-*
- HG1G 形プログラマブル表示器
 - HG1G-4VT22TF-*
- HG1P 形プログラマブル表示器
 - HG1P-ST32YBFH-B0
 - HG1P-ST32ZBFH-B0

【現象】

プロジェクト ファイルで使用しているスクリプトのスクリプト名に「&」または「く」が含まれている場合、シミュレーターを起動できません。

【暫定的な回避方法】

プロジェクト ファイルで使用しているスクリプトのスクリプト名に「&」および「く」を含めないようにしてください。